

柴川林也教授主要著作目録

I 著書

- 『投資決定論』同文館，1969年。
『経営財務』（村松司叙と共著）槇書店，1976年。
『財務管理』同文館，1977年。
『新版 投資決定論』同文館，1979年。

II 編著

- 『財務管理』中央経済社，1985年。
『日本企業の経営国際化』中央経済社，1987年。
『企業経営の国際化戦略』（高柳 暁と共同編著）同文館，1987年。
『資本市場の革新と財務戦略』同文館，1993年。
『経営用語辞典』東洋経済新報社，1994年。
『経営財務と企業評価』同文館，1996年。
『企業行動の国際比較』中央経済社，1997年。

III 受賞

- 1969年11月 日経・経済図書文化賞受賞（著書『投資決定論』に対して）

IV 論文

- 「設備投資計画の課題」古川栄一編『経営計画』第2章 同文館，1962年4月。
「設備投資の基準」古川栄一編『財務管理の理論と方式』第6章 有斐閣，1963年10月。

- 「設備投資計画」古川栄一編『個別経営計画』第2章 同文館, 1964年1月.
- 「資本コストの算定に関する一考察」『企業会計』第16巻第2号 1964年2月.
- 「設備投資計画の基本問題」古川栄一編『経営者経営学の展開』(古川栄一博士還暦記念論文集) 1965年3月.
- 「資本コストをめぐる諸問題の一考察—ソロモンの所論を中心に—」『東京経済学会誌』第46号 1965年10月.
- 「不確実性下の最適投資と成長要因」『青山経営論集』第1巻3, 4合併号 1967年3月.
- 「設備投資計画」古川栄一編『企業成長と財務政策』第3章2節 同文館, 1968年2月.
- 「企業投資理論の基本問題に関する一考察」『ビジネス・レビュー』第15巻第3号 1968年2月.
- 「投資行動の実証分析」『青山経営論集』第3巻第3号 1968年2月.
- 「資本予算理論の新展開」『青山経営論集』第2巻第4号 1968年3月.
- 「ポートフォリオ・セレクションの基本的問題」『企業会計』第20巻第4号 1968年4月.
- 「投資分析」久武雅夫監修『企業の経済学』第10章 中央経済社, 1968年10月.
- 「マネジリアル・エコノミックスの新しい動向」『青山経営論集』第4巻第2号 1969年1月.
- 「長期資金計画の構想と展開」『青山経営論集』第4巻第4号 1970年3月.
- 「資本コストと資本構造分析」『金融ジャーナル』第11巻第5号 1970年5月.
- 「企業財務のシステム構造とシミュレーション」『産業経理』第30巻第5号 1970年5月.
- 「リースの財務政策」『産業経理』第30巻第7号 1970年7月.
- 「モビリティ 戦略と財務流動性」『青山経営論集』第6巻第3号 1971年2月.
- 「投資計画設定上の諸問題」『企業会計』第23巻第8号 1971年8月.
- 「企業行動の経済分析の課題」日本経営学会編『経営学の発展課題と隣接諸科学』ダイヤモンド社, 1971年9月.
- 「線型計画法による投資評価の基準」『青山経営論集』第7巻第1, 2合併号 1972年9月.

- 「企業評価の計量分析」『企業会計』第25巻第3号 1973年3月.
- 「企業成長と設備投資政策の課題」田杉 競編『転換期の企業成長』第3章 日本経営出版会, 1973年10月.
- 「不確実性下の財務分析の課題」『企業会計』第25巻第12号 1973年12月.
- 「財務リスク, 企業価値及び投資政策—MM理論の再検討—」『青山経営論集』第8巻第4号 1974年3月.
- 「財務管理の体系に関する試論—財務活動の特質との関連において—」『青山経営論集』第8巻第4号 1974年3月.
- 「戦略形成のための方法」古川栄一編『経営戦略論』第4章 同文館, 1974年5月.
- 「資本コスト仮説の再検討」雲嶋良雄編『現代企業の基本問題』(古川栄一先生古希記念論文集) 同文館, 1974年9月.
- 「株式所有構造の変化と企業行動」『青山経営論集』第11巻第2号 1976年1月.
- 「資本コストの測定をめぐる諸問題—資産価格形成モデルに関して—」『青山経営論集』第10巻第2, 3合併号 1976年11月.
- 「投資決定と資金調達決定の統合」『青山経営論集』第11巻第4号 1977年3月.
- 「財務管理論の発展—財務管理の方法論に関して—」『産業経理』第37巻第3号 1977年3月.
- 「最適資本構成と市場分割」『企業会計』第30巻第2号 1978年2月.
- 「企業評価の指標」『産業経理』第38巻第3号 1978年3月.
- 「利益計画と経営財務」『企業会計』第32巻第4号 1980年4月.
- 「低成長下の経営財務政策」『企業会計』第33巻第12号 1980年12月.
- 「資本構成の変化と財務政策」大須賀政夫編著『日本的経営の解明』第4部第3章 中央経済社, 1981年1月.
- 「資本市場と経営財務—企業評価との関連において—」日本経営財務研究学会編『低成長経済と経営財務』第9章 中央経済社, 1981年9月.
- 「エージェンシー・コストの理論」『企業会計』第36巻第3号 1983年3月.
- 「投資決定と成長オプション」『企業会計』第38巻第2号 1984年2月.
- 「企業財務と経営の活性化」森本三男編『日本企業の経営活力』第3部第3章 中央経済社, 1984年10月.
- “Japanese Financial Management” in Shibakawa, Monden, Takayanagi,

Nagao (ed.), *Innovation in Management, The Japanese Corporation*, Institute of Industrial Engineers (USA), 1985.

「市場不完全性とエージェンシー問題」『産業経理』第45巻第3号 1985年3月.

「現代財務論の動向」『企業会計』第40巻第3号 1988年3月.

「資本市場の変貌と投資戦略」『企業会計』第40巻第11号 1988年11月.

「エージェンシー理論と経営財務」日本経営財務研究会編『企業金融と経営問題』中央経済社, 1989年2月.

「資金調達の決定要因」『企業会計』第41巻第11号 1989年11月.

「日本企業の経営財務」増地昭男編著『経営文化論』中央経済社, 1990年1月.

「企業財務のフレキシビリティ戦略」『一橋論叢』第104巻第5号 1990年5月.

「フリー・キャッシュ・フローと財務政策」『企業会計』第42巻第10号 1990年10月.

“Financial Characteristics of Japanese Corporations” in Y. Monden (ed.), *Japanese Management Accounting, Productivity*, 1990.

「財務政策のヒエラルキー・モデル」『一橋論叢』第107巻第5号 1992年5月.

「日本企業の財務戦略の課題」『ビジネス・レビュー』第41巻第4号 1994年3月.

「企業金融の現状と方向性」『金融ジャーナル』第35巻第11号 1994年11月.

“Corporate Governance, Cost of Capital and Financial Distress,” *Hitotsubashi Journal of Commerce and Management*, Vol. 29, No. 1, Nov. 1994.

「企業行動の国際比較の基本問題」『平成4~6年度科学研究費補助金総合研究(A)研究成果報告書』1995年2月.